

# PCSA アクションレポート(依存問題対策プロジェクトチーム)

令和 1 年 12 月版

## 第 33 回依存問題対策プロジェクトチーム

開催日時 令和 1 年 12 月 18 日（金） 午前 10 時～正午 12 時

開催場所 TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

出席人数 メンバー 6 名、賛助メンバー 1 名、合計 7 名

出席者 <リーダー>

辻 良樹 株式会社ダイナムジャパンホールディングス 法務グループ グループ長

<サブリーダー>

荒田 政雄 夢コーポレーション株式会社 顧問

<メンバー>

玄 昌起 株式会社ダイナム 営業推進部 業務担当

須藤 暁 株式会社ダイナム 法務・リスク管理部 リスク管理担当

佐久間 仁 株式会社ニラク 法務部 部長

武田 裕明 株式会社ニラク 法務部

武内 好努 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 営業支援部 兼 監査室 課長

<賛助メンバー>

田野倉 司 合同会社 DMM.com 営業戦略部 マネージャー

### 1) PCSA 自己申告・家族申告プログラム 導入店舗アンケートについて 途中経過

2019 年 11 月 12 日、余暇進 秋季セミナーにて行政講話が行われ「ばちんこへの依存防止対策」に関して、他ホール団体における「自己申告・家族申告プログラムの導入率」が言及された。PCSA でも 2017 年 11 月、2018 年 11 月に導入店舗数のアンケートを実施しており、今年度も継続してアンケートを実施する事となった。現状、集計途中のアンケートの内容を確認しながら、特に家族申告プログラムの申告事例について情報を共有した。また、具体的な対応における顔認証の有用性、認証率の幅などの情報を共有した。

### 2) 自己申告・家族申告プログラム導入開始報告書」提出促進 ご協力をお願い(21 世紀会)

21 世紀会では、「自己申告・家族申告プログラム」の導入件数を集計して報告書を定期的に警察庁へ報告している。しかし、現在集計中の導入件数 2993 件（令和元年 10 月末）は、各団体で調査した導入件数との解離があると聞いており、再度調査を実施するとの事をホール 5 団体に発信、協力を依頼した。PT では、本情報を共有すると共に周知を徹底した。

### 3) 依存問題対策確認シートの運用開始について

21 世紀会は、一般社団法人遊技産業健全化推進機構（以降、機構）による「依存防止対策への取り組み状況を確認する調査」への対応として「依存問題対策実施確認シート」（以降、確認シート）をホール 5 団体を経由して店舗に配布、月 1 回程度の頻度での記入、店舗での保持をする事とした。PCSA では、確認シートと記入要領などを PCSA 正会員に配布し、運用を依頼している。PT では、独自形式で運用している会員企業から、

この形式に合わすことが必須なのかという質問があり、確認した所、現場での混乱を避けるためにも原則「必須」での対応を求められた。

#### 4) 2020 年度 第 1 回 パチンコ・パチスロ依存問題フォーラム実行委員会について

本件について、事務局より説明がされた。2020 年度 第 1 回依存フォーラム実行委員会にて、来年 5 月 14 日の依存フォーラムの内容を確認した。中野から大井町に会場が変更、開催時間が前回の午前午後から午後 1 本に絞られた。講演は、ホール企業の方、ワンダーポート中村努氏、研究者の 3 名で 2 時間半の内容。PT から、福祉支援をされている方に声をかけるべき、マスコミにアピールするチャンス等の意見が出された。

##### <概要>

開催日：令和 1 年 12 月 9 日（月）

時間：午前 10 時 30 分～11 時 35 分

会場：全日遊連 3 階 大会議場

出席者：全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商、自工会、補給組合、メダル工業会  
同友会、余暇進、PCSA（依存問題対策プロジェクトチーム リーダー 辻 良樹 事務局）  
認証協、PSA、社会貢献、出席者 合計 15 団体 22 名

議題：2020 年度パチンコ・パチスロ依存問題フォーラムについて

##### <開催概要案>

1. 日時：2020 年 5 月 14 日（木） 14 時から 16 時 30 分（会場は、11 時から 17 時で予約）
2. 場所：東京・大井町 きゅりあん 大ホール
3. プログラム案（コンテンツ）
  - ・21 世紀会 阿部代表 あいさつ
  - ・講演 1（事業者の立場から）
  - ・講演 2（支援に携わる当事者の立場から）
  - ・講演 3（研究者の立場から）
  - ・コーディネーター

##### <会場案について> 全日遊連 説明

- ・前回の会場、中野ゼロではなく、今回は「きゅりあん」という会場を使用予定。東京駅から近い大井町駅徒歩 2～3 分。
- ・キャパシティは十分あり、参加者の人数によって段階的に対応出来る。

##### <プログラム案について> 全日遊連 説明

- ・プログラムの講演者、コーディネーターは、全員の日程を確保済み。
- ・今回は、午後だけの 2 時間 30 分。

##### <意見>

- ・時間が 2 時間半で足りるのか。講演の長さはどのくらいか。 > 1 人 45 分くらいを想定。
- ・依存に陥ったが回復されたという当事者の話があると良い。 > 講演 2、支援に携わる当事者の立場からお話し頂く。
- ・人数が多くなる可能性がある。受付の対応はどうか > 受付はオペレーションを早めに決めて対応する。
- ・広告宣伝は、前回と同じく駅貼りのポスターを検討している。なお、今回は、「啓発週間」と「依存フォーラム」の 2 要素を 1 ポスターにまとめていたが、今回は、依存フォーラム個別のポスターで訴求力を上げたい。
- ・一般マスコミへの対応は？ 事前、事後のプレスリリースは？ > 未検討。各団体、これに関してはご意見

を伺いたい。 >こちらから先に情報を提供することも検討したい。

<次回開催>

開催日時：2020年1月20日（月）午後2時～

場所：全日遊連 3階大会議室

## 5) 2020年1月 第4回依存問題勉強会 ワンダーポート 中村努氏について

事務局より本件について説明があった。2020年1月24日のPCSA第4回依存問題勉強会にワンダーポートの中村努先生を招聘して、ワンダーポートの活動をメインに、サブに最近の依存問題対策、地域との連携、ホールに求める事、最近のワンダーポートの利用者と対面相談の傾向などをお話しいただく。

<開催 概要>

開催日：2020年1月24日（金）

時間：午前10時30分～正午12時 ※質疑応答含む

会場：TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A（6階）

講師：認定NPO 法人ワンダーポート 施設長 中村 努 様

テーマ：『認定NPO 法人ワンダーポートの活動について』

サブテーマ ・最近の依存問題について思うこと ・地域連携のありかたについて

・ホールに求める事 ・最近のワンダーポートの利用者と対面相談の傾向について

対象者：正会員・賛助会員・特別会員 関連部署御担当者、依存問題対策プロジェクトチーム

## 6) 11月 ギャンブル等依存問題セミナーin 長野について

セミナー参加者より本件について説明があった。ギャンブル等依存問題セミナーin 長野は、11月17日に長野で開催されたセミナーで、一般参加の方が大勢を占めるセミナーとなった。ワンダーポートの中村努氏、脳科学の篠原菊紀先生、元弁護士の堀米美聡氏他が講演された。PT では、説明された脳科学の観点が非常に興味深いという意見が出た。

<概要>

名称：ギャンブル等依存問題セミナーin 長野

開催日：令和1年11月17日（日）

時間：午前10時15分～午後4時45分

会場：吉田会館 長野県長野市吉田 3-22-41

全体テーマ：ギャンブル等依存問題を契機として～生きることに苦労している人たちの「幸せ」を考える～

テーマ/パネラー：

「行動嗜癖の諸問題とやる気の仕組み」

篠原 菊紀 様 公立諏訪東京理科大 応用情報工学科 教授

「発達障害者の場合の支援や介入の要点 ～学び方の違いを知ろう～」

今井 忠 様 NPO 法人東京都自閉症協会 理事長

「依存症を抱える被疑者・被告人の実際と、司法を超えた個別的支援の必要性」

堀米 美聡 様 元弁護士

主催：認定NPO 法人ワンダーポート

後援：長野県

認定 NPO 法人リカバリーサポート・ネットワーク

依存の問題の支援に関わる人たちの勉強会

一般社団法人日本自閉症協会

協力：株式会社アイエス・フィールド

株式会社アメニティーズ

有限会社トータル・ノウ・コネクションズ（TKC）

## 7) 次回開催

名称：第 4 回依存問題勉強会

開催日：令和 2 年 1 月 24 日（金）

時間：午前 10 時～正午 12 時

会場：TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A（6 階）

※詳細は、「5）2020 年 1 月 第 4 回依存問題勉強会 ワンダーポート 中村努氏について」を参照。

以上